

第30回地方出版文化功労賞

表彰式・受賞記念講演会・記念シンポジウム

日時 2017年10月29日(日) 13:30～18:00 **会場** 鳥取県立図書館 大研修室

地方出版文化功労賞制定第30回を記念して、表彰式・受賞者記念スピーチとあわせ、記念シンポジウム及び記念パーティーを開催する運びとなりました。記念シンポジウムでは、ゲストに韓国版ブックイン「韓国地域図書展」並びに「韓国地域出版大賞」の発足を記念し、韓国出版学会会長・李文学氏を始めとした韓国出版界の第一人者の方々をお招きし、日本の地方出版に関わる方々とのパネルディスカッションも開催致します。第一線で活躍される方々の貴重なお話をお伺いできるまたとない機会ですので、皆様ぜひお誘いあわせの上ご参加下さい。

プログラム

13:30— 「表彰式・受賞者記念スピーチ」

演題「『ふなずし』研究のこれまでとこれから」

橋本道範(滋賀県立琵琶湖博物館専門学芸員・京都大学博士(文学))

15:00— 「記念シンポジウム」

【第一部】韓国へ広がるブックイン

講演Ⅰ「韓国の地方出版の現状と未来」李文学(韓国出版学会 会長)

講演Ⅱ「韓国地域図書展と韓国地域出版大賞について」黄 豊年(地域出版文化雑誌連帯 代表)

発表 「ブックイン韓国に参加して」上田京子(ブックインとっとり審査員・実行委員/鳥取大学非常勤講師)

【第二部】パネルディスカッション 地方出版とブックインのこれから

パネリスト/金貞明(韓国出版学会総務理事/新丘大学非常勤教授)

川上賢一(株式会社 地方・小出版流通センター代表取締役)

安倍甲(株式会社無明舎出版舎主)

中川玄洋(ブックインとっとり副実行委員長/NPO法人学生人材バンク代表理事)

コーディネーター/齋藤明彦(ブックインとっとり審査委員長/元・鳥取県立図書館長)